

畑
maruhata

東出雲の
ほし柿

ほし柿

ひとつひとつ丁寧に
手づくりしています。



松江市
東出雲町畑地区



島根県松江市東出雲町の畑地区は、ほし柿(西条柿)の代表的産地として知られています。さかのぼると約四五〇年前。毛利軍によってもたらされたといわれ、自然(天目)を利用した加工技術の伝統を今に伝え守り続けています。

ほし柿の里から
伝統の技を
今に伝える。



Dried persimmon of Higashiizumo town
MARUHATA-HOSHIGAKI

"MARUHATA-HOSHIGAKI" tastes mellow, juicy texture with a unique flavor, and its surface is covered by white fructose.

自然環境と人の手で作られる 安心・安全なほし柿。



わたしたちが心をこめて、つくっています。(生産農家19戸/平成29年4月現在)

土から育てる

除草剤は一切使わず、人力で草刈りをし、柿の木を土壌から育てます。また、農薬・化学肥料の使用を抑え、二酸化硫黄による燻蒸を行わないなど、安心・安全なほし柿づくりに努めています。

畑地区の気候風土

粘土質でしっとりした土と、寒暖差の激しい気候によって、柿は健やかに育ちます。山の上にある畑地区は空気も乾燥、霜が発生しにくい地形です。こうした気候風土によって表面に白い果糖をまとったほし柿ができます。



畑ほし柿 伝統の製法

1-3月

剪定作業

- 樹皮削り(4~5年に1度)
- 落葉した「葉」「枝」の処理

3-4月

土づくり

毎年、春先には、大量の堆肥を投入し土作りを行なっています。

5-8月

摘らい・摘果

限られた果実に多くの栄養を行き渡らせるため、蕾・果実を間引きします。

11月

収穫・ほし柿づくり

- 1 柿を枝ごと収穫します。
- 2 ヘタ部分を取り、1個ずつ丁寧に皮むきます。
- 3 同じ大きさに仕分けて専用紐に10個ずつ取り付けます。
- 4 柿小屋に吊るし、天候や湿度、柿の状態を見ながら天日干しによる荒干し乾燥や補助乾燥を行います。

12月

出荷

乾燥状態、色、形などをひとつずつ目視で検査して出荷します。



お問い合わせ



はたほし柿生産組合
hatahoshigaki productive association

〒699-0103 島根県松江市東出雲町上意東816番地
<http://www.hatahoshigaki.jp>

